

製品安全データシート

製造者情報

マックス株式会社
電話：0270-65-1381
FAX：0270-65-1043
担当：品質保証部 ISO事務局
坂庭 悟

製品名（化学名、商品名等） SA-304PS用 インク

物質の特定	単一製品・混合物の区別				
混合物	物質名	含有量	官報公示整理番号	CAS No.	PRTR法
1.	不溶性モノアミン着色剤	8.0%	4-1051	16403-85-3	非該当
2.	アクリル系共重合樹脂	7.0%	6-207	30323-62-7	非該当
3.	テトラエチレングリコール モノフェルエーテル	85.0%	7-97	1559-34-8	非該当

危険有害性の要約

最重要有害性

有害性：

環境影響：河川や下水等に直接流れないように注意する。

特定の危険有害性

分類の名称：引火性液体（消防法第4種第3石油類）

応急処置

目に入った場合：直ちに水で15分以上洗浄する。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗う

吸入した場合：患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静に努め、速やかに医師の手当てを受ける。呼吸が停止している場合は人工呼吸を行い、呼吸困難な場合は酸素吸入を行う。

飲み込んだ場合：意識がある場合、水で口内を洗浄して吐き出させる、直ちに医師の手当てを受ける。意識がない場合は無理に吐かせてはならない

火災時の処置

消化剤：粉末、炭酸ガス、泡等

使ってはならない消化剤：特になし

火災時の特定危険有害性：特になし

特定の消化方法：消化作業は風上から行う、周囲の可燃物を移動し、周囲の設備も散水して冷却する。

消化を行うものの保護：防火服、防火マスク等、一般火災と同様な保護具を着用する。

漏出時の措置

人体に対する注意事項：作業の際には適切な保護具（有機溶剤用マスク、手袋、エプロン、ゴーグル等）を着用する。

環境に対する注意事項：濃厚な液が河川や下水に流出しないようにする。

除去方法：ウエスや土砂に吸収させた後、多量の水で洗い流す。

二次災害防止策：付近の着火源となるものは速やかに取り除く。

取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策：付近は火気厳禁で設備は全て接地し、防爆が望ましい。有機溶剤用マスク、手袋、エプロン、ゴーグル等を着用する。

局所排気設備

注意事項：漏出に注意する。容器等のフタはこまめに閉める。

安全取扱い注意事項：下記厳禁

保管：

適切な保管状況：容器は密閉し、高温を避け保管する。火気厳禁

安全な容器包装材料：頑丈な石油缶やドラム、ポリエチレン等の容器

暴露防止及び保護措置

設備対策：局所排気、洗眼シャワー

許容濃度

組成物質の暴露の濃度基準

管理濃度：設定されていない。

日本産業衛生学会（1986年度版）設定されていない

ACGIH（1988-89年度版）設定されていない

保護具

呼吸器用の保護具：特に必要なし

手の保護具：ゴム手袋

目の保護具：安全めがね

皮膚及び身体の保護具：保護衣

物理的及び化学的性質

物理的状态

形状：液体

色：朱色

臭い：微臭

物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲

沸点：304℃

融点：未測定

分解温度：未測定

引火点：166℃

発火点：未測定

爆発特性

爆発限界 上限：未測定 下限：未測定

蒸気圧：0.01mmHg（20℃） 蒸気密度：未測定

溶解性

溶媒に対する溶解性：水と不溶だが微量の水は吸収し安定状態を保つ。

安定性及び反応性

安定性：通常の手扱いにおいて安定

反応性：なし

避けるべき条件：高温（50℃以上）での長期間保管しない。

避けるべき材料：強酸化剤との混合は厳禁。

危険有害な分解生成物：燃焼させた場合CO₂、COの発生の可能性有り。

その他：なし

有害性情報

急性毒性：（50% 既経を計）：LD50（ラット・経口）5000ml/kg

局所効果：（皮膚、目など）：なし

その他の毒性：データなし

環境影響情報

移動性：下水等からの移動が考えられるため流出に注意する

残留物／分解性：溶剤は活性汚泥で分解する

生態蓄積性：文献等指摘例なし

生態毒性

魚毒性：文献等指摘例なし

その他：なし

廃棄上の注意

許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する

容器は内容物を出来るだけ回収した上、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する

輸送上の注意

国際規制：該当しない

国連分類：該当しない

国内規制：消防法危険物第4種第3種石油類

輸送上の安全対策：取扱い及び保管上の注意の項に記載している事項に準ずる

適用法令

消防法：危険物第4種第3種石油類
